

障害福祉サービス共通評価基準 [注釈／各シート共通]

注1) 着視点数とABC区分

チェックした着視点数の区分はA・B・Cの3区分として、以下に示す状況であることを表す。

Aは、1つの小項目に含まれる着視点の内、チェックが70%以上についていることを示す。

Bは、1つの小項目に含まれる着視点の内、チェックが20%以上70%未満についていることを示す。

Cは、1つの小項目に含まれる着視点の内、チェックが20%未満についていることを示す。

※1つの小項目に含まれる項目数とチェックした数との関係

着視点数 チェックした数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	...
0の場合	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C
1項目の場合	A	B	B	B	B	C	C	C	C	C
2項目の場合		A	B	B	B	B	B	B	C	C
3項目の場合			A	A	B	B	B	B	B	B
4項目の場合				A	A	B	B	B	B	B
5項目の場合					A	A	A	B	B	B
6項目の場合						A	A	A	B	B
7項目の場合							A	A	A	A
8項目の場合								A	A	A
9項目の場合									A	A
⋮										A

チェックした着視点数の区分は、用意された着視点の内、いくつチェックがついたかということを示し、「A」、「B」、「C」の区分で表す意味があり、この区分により、サービスの良し悪しを判断するものではありません。

ですから、「A」が多いからといって必ずしも良いサービスを行っているという結果に直結するものではなく、逆に「C」が多いからといってサービスレベルが低いということに直結するものでもありません。事業所によっては、着視点にないような独自のサービスを実施しているといったことも十分あり得ます。

この共通サービス評価では、「A」が多ければ一定のレベルには達していると推測することができる、という意味を表すものです。

注2) コメント欄への記載

「コメント」欄には、以下の事項について記載してください。

- ① 改善を要すると思われる点および改善案の有無等
- ② 施設・事業所等の性格上、「非該当」になる項目や着視点がある場合は、その理由
(着視点の中で非該当としたものがある場合は、何番目の着視点为非該当であることを明確に記入のこと。)
- ③ 施設・事業所独自のユニークなサービス、取り組みの有無等

障害福祉サービス共通評価基準 概評 [各シート共通]

○概 評

①非該当とした項目の説明、②独自に必要なと思われる評価項目等、③項目評価を通じて気づいた点などを記入してください。

1、第三者による外部評価を行い評価結果を業務改善に繋げるの項目ですが、現在社内の二者評価になっています。今後、必要に応じて第三者評価を検討します。

2、父母の会開催ですが、保護者にアンケートを実施しご意見ご希望をお聞きし必要に応じて検討します。

3、緊急、防犯、感染対策マニュアルを作成し配布していますが保護者の認識が薄いと感じられますので再度、説明し配布したいと思います。

また、ホームページ等で掲載し周知してまいります。

4、地域交流会を執行するため積極的にイベントに参加、情報収集を行います。

サービス改善計画書

策定日： H31.4.10

事業・サービス名： 放課後等デイサービス

施設・事業所名： ぷっぷ

自己評価項目	評価結果	問題点・課題	改善内容と目標	時期と期間	責任者	備考 (必要な予算等)
3		段差がある	スロープを設置	随時	村田香	
6		外部との交流を増やしてほしい。	児童館等で交流の機会を増やす。	月に2回～3回程度	村田香	
10		保護者同士の連携支援が少ない。	アンケートを実施する	必要に応じて	村田香	
38		保護者に災害防犯マニュアル等の説明を周知できていない。	配布します。	必要に応じて	村田香	